

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	和歌山県	市町村名	みなべ町
プロジェクト名	地域ブランド推進事業「日本一の梅の里づくり」	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)          みなべ町は梅の最高級品種「南高梅」の誕生の地であり、日本一の生産量を誇る産地ではあるが、近年は梅干、青梅の価格下落は農業収入減は言うに及ばず、町内経済に多大な影響を及ぼしている。この打開が町最大の課題であることから「みなべの梅」の消費拡大、知名度の高揚、品質向上等に取り組み、現在の地位に安住せず、さらなる梅産業の振興と梅文化のグローバルな展開を目指す。</p> <p>(具体的な成果目標)          「UME」を世界共通語にして幅広く知名度を高め、梅製品を海外に向けて輸出する。          (数値目標:梅製品の輸出量)          平成18年度より梅果汁、味付梅干、梅菓子での消費ニーズ研究・海外マーケティング調査に着手 平成22年度の輸出開始を目標とする          また、国内では梅の医学的効能試験の結果を活用し、特に若年層の需要拡大を図る。          (数値目標:梅干の国内消費量)          一世帯当たり購入量 平成17年度935g(総務省統計局・家計調査年報) 平成22年度1200g</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.town.minabe.lg.jp/gvousei/ganbaru.html">http://www.town.minabe.lg.jp/gvousei/ganbaru.html</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH21事業費)	
梅消費拡大事業	地域ブランド「紀州みなべの南高梅」を推進するセクション「うめ課」設置。 梅の消費拡大キャンペーンを行う。 梅の医学的効能研究(医科大学との連携) 構造改革特区「紀州みなべ梅酒特区」を活用した消費拡大PR。	326,706	
		(106,051)	
梅栽培加工研究事業	梅の栽培から加工までの研究施設「うめ21研究センター」の設置運営 優良品種の選定、品種登録	25,188	
		(7,487)	
梅情報発信事業	梅に関する情報発信拠点「うめ振興館」 道の駅として来町者との交流拠点として活用 総務省が行っている地域人材ネットに「うめ課」を登録	44,071	
		(15,218)	
総 計		395,965	
		(128,756)	
その他特記事項			